

令和 6 年 度

事 業 報 告 書

一般財団法人長寿社会開発センター

# 令和6年度事業報告書

## 目 次

|     |                    |    |
|-----|--------------------|----|
| 第1  | 理事会・評議員会の開催        | 1  |
| 第2  | センターの事業            |    |
| I   | 高齢者の生きがいと健康づくり推進事業 | 2  |
| II  | 地域包括ケア推進事業         | 5  |
| III | 長寿社会に関する調査研究事業等    | 8  |
| IV  | 出版事業               | 10 |

## 第 1 理事会・評議員会の開催

### (1) 第1回理事会

定款第50条に基づき書面表決による開催とした。

書面表決日 令和6年4月30日

議決事項 令和6年度第1回評議員会の開催について

### (2) 第2回理事会

日 時 令和6年6月12日

場 所 一般財団法人長寿社会開発センター第一会議室  
及びオンライン会議システムzoomを併用

議決事項 1) 令和5年度事業報告について  
2) 令和5年度収支決算について  
3) 令和5年度公益目的支出計画実施報告書について

### (3) 第1回評議員会

定款第50条に基づき書面表決による開催とした。

書面表決日 令和6年6月27日

議決事項 1) 令和5年度事業報告について  
2) 令和5年度収支決算について  
3) 評議員の選任について  
4) 評議員の補欠選任について  
5) 理事の選任について

### (4) 第3回理事会

定款第50条に基づき書面表決による開催とした。

書面表決日 令和6年6月27日

議決事項 代表理事の選定及び理事長の選定

### (5) 第4回理事会

定款第50条に基づき書面表決による開催とした。

書面表決日 令和7年1月31日

議決事項 令和6年度第2回評議員会の開催について

### (6) 第5回理事会

日 時 令和7年3月25日

場 所 一般財団法人長寿社会開発センター第一会議室  
及びオンライン会議システムzoomを併用

議決事項 1) 令和7年度事業計画について  
2) 令和7年度収支予算について

- 3) 就業規則の一部改正について
- 4) 職員給与規程の一部改正について

(7) 第2回評議員会

日 時 令和7年3月27日  
 場 所 一般財団法人長寿社会開発センター第一会議室  
 及びオンライン会議システムzoomを併用  
 議 決 事 項 1) 令和7年度事業計画について  
 2) 令和7年度収支予算について  
 3) 役員の報酬及び費用に関する規程の一部改正について

## 第2 センターの事業

### I 高齢者の生きがいと健康づくり推進事業

#### 1 全国健康福祉祭（ねんりんピック）開催事業

第36回全国健康福祉祭とっとり大会（ねんりんピックはばたけ鳥取2024、令和6年10月19日～22日）を厚生労働省及び鳥取県等とともに開催し、次の事業を実施した。

##### 全国健康福祉祭の開催

|             |  |
|-------------|--|
| ① 地域の経済波及効果 |  |
| 131億4,800万円 |  |
| ② 選手等の参加者数  |  |
| 9,385人      |  |
| ③ 延べ参加者数    |  |
| 約54万人       |  |

#### (1) 音楽文化祭の開催

鳥取県内の児童・学生・社会人グループ、及び鳥取県にゆかりのある著名人等幅広い世代の出演者による音楽文化祭を開催した。

開 催 日 令和6年10月20日(日)  
 会 場 エースパック未来中心 大ホール  
 観覧者総数 約1,400名  
 出 演 団 体 鳥取県立米子東高等学校 他4団体  
 ゲ ス ト 松下 奈緒

#### (2) 総合開会式等のインターネット中継等の実施

総合開・閉会式・交流大会等の映像を、インターネットを使って中継するなどの取り組みを行った。

- (3) ねんりんピック参加選手の体験談集の発行  
選手派遣団体を通じて参加選手の体験談を募集し、体験談集としてとりまとめるとともに、ホームページで公開した。
- (4) ねんりんピック参加選手登録システムの運用  
選手登録事務手続きの効率化を図るために開発したシステムの改良、運用を行った。
- (5) 「心豊かに歌う全国ふれあい短歌大会」優秀作品の展示  
介護や支援を受けている高齢者やその家族などの生きがいづくりの一環として、宮崎県社会福祉協議会が実施した短歌大会の優秀作品(2023年度分)を展示した。
- (6) 高齢者に対する情報発信コーナーの設置  
ふれあい広場に設置した情報発信ブースにおいて、地元のシニア活動者の指導による科学工作体験として、オリジナル望遠鏡づくりを行ったほか、高齢者の生きがい健康づくりに関する情報誌の配布を行った。また、健康・体力づくり事業財団による健康体力づくりに関するリーフレットの配布や健康運動指導士等の紹介を行った。

## 2 都道府県明るい長寿社会づくり推進機構への支援

全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会との連携を強化し、生きがい健康づくり活動の活性化を図った。

- (1) 全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会への助成  
全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会の活動を支援するために、助成を行った。
- (2) 全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会活動（総会、ブロック会議、幹事会、テーマ別会議、実務担当者会議、職員研修会等）への支援  
推進機構間の連携強化及び当センターと推進機構との連携強化を図るために、推進機構連絡協議会総会（2回）、全国7ブロックの代表による幹事会（3回）の開催について支援を行ったほか、テーマ別の会議（5回）、実務担当者による会議（3回）を設けるなど効果的・効率的な活動が展開できるよう支援を行った。
- (3) 都道府県明るい長寿社会づくり推進機構が実施する高齢者の人材育成講座の開催や他団体との連携事業等への助成  
明るい長寿社会づくり推進機構が実施する新規事業及び既存事業の見直しにかかる取り組みに対して助成を行った。

〈助成団体〉

1. 子育て応援ボランティア講座  
(公財)群馬県長寿社会づくり財団
2. 信州ねんりんピック広報事業  
(公財)長野県長寿社会開発センター
3. シニア e スポーツシンポジウム静岡  
(公財)しずおか健康長寿財団
4. e スポーツでイキイキ!「和・輪・環」を繋ぐ滋賀県レイカディア大学  
社会貢献活動促進事業  
(福)滋賀県社会福祉協議会
5. 介護・終活講座講師派遣案内チラシ及び携帯用見守りカード作成  
(公財)京都 SKY センター

### 3 啓発普及事業

(1) 情報誌「PORTA」の発行(年3回)

高齢者の生きがい健康づくりを啓発普及するための情報誌「PORTA」を発行し、関係機関及び高齢者大学の学生等に配布した。

4月、8月、12月発行 発行部数 合計 36,000 部

(2) 研究紀要「生きがい研究第31号」の発行

高齢者の生きがいに関する研究紀要「生きがい研究第31号」を発行した。研究者による論文発表、団体やNPO等が実施する高齢者の生きがい健康づくりに関する取り組みを掲載し、全国の公立図書館、大学図書館及び関係機関等に配布した。

年1回発行 発行部数 4,100 部

(3) 成年後見制度利用促進体制整備研修事業

平成29年3月に閣議決定された「成年後見制度利用促進基本計画」を踏まえ、全国どの地域においても必要な人が成年後見制度を利用できる地域体制の構築を図るため、市区町村職員や中核機関職員等を対象に研修を実施した。

1) 基礎研修(主に市区町村・中核機関職員等対象)

- |            |       |                                   |
|------------|-------|-----------------------------------|
| ・オンデマンド型研修 | 14.8h | 令和6年9月2日～令和7年2月28日<br>受講者数 1,064名 |
| ・ライブ演習型研修  | 11.5h | 令和6年10月1日、3日<br>受講者数 531名         |

2) 応用研修(主に、中核機関職員等対象)

- |            |     |                                  |
|------------|-----|----------------------------------|
| ・オンデマンド型研修 | 5h  | 令和6年12月12日～令和7年2月28日             |
| ・ライブ演習型研修  | 17h | 令和7年 1月27日、29日、2月3日<br>受講者数 483名 |

3) 都道府県担当職員・アドバイザー向け研修(主に、県職員・都道府県アドバイザー対象)

|                       |        |                      |      |      |
|-----------------------|--------|----------------------|------|------|
| ・オンデマンド型研修            | 20. 1h | 令和6年12月23日～令和7年2月28日 |      |      |
| ・ライブ演習型研修             |        |                      |      |      |
| 都道府県担当職員・体制整備アドバイザー対象 |        |                      |      |      |
|                       | 5. 8h  | 令和7年 2月 7日           | 受講者数 | 71名  |
| 権利擁護支援対象              | 5h     | 令和7年 1月22日           | 受講者数 | 84名  |
| 意思決定支援研修担当対象          | 4h     | 令和7年 2月10日           | 受講者数 | 82名  |
| 総合演習                  | 6. 25h | 令和7年 2月14日           | 受講者数 | 164名 |

4) 後見人等への意思決定支援研修(主に、後見人、中核機関職員、等)

|           |    |            |      |      |
|-----------|----|------------|------|------|
| ・ライブ演習型研修 | 3h | 令和6年12月22日 | 受講者数 | 672名 |
|-----------|----|------------|------|------|

5) 総合的な権利擁護施策に関する研修(主に、都道府県職員、市町村職員等)

|            |    |                      |      |      |
|------------|----|----------------------|------|------|
| ・オンデマンド型研修 | 7h | 令和6年10月31日～令和7年2月28日 |      |      |
| ・ライブ演習型研修  | 3h | 令和6年12月16日           | 受講者数 | 691名 |

## II 地域包括ケア推進事業

### 1 地域包括支援センター職員研修等

地域包括支援センターの職員等の資質向上に資することを目的に次の研修を実施した。

(1) 地域包括支援センター職員基礎研修

地域包括支援センター職員等が、地域包括支援センターの意義・役割、具体的な業務内容、他の専門職種・関係機関との連携等について理解し、業務を行う上で必要な知識の習得及び技能の向上を図る研修を、講義はオンデマンド配信、演習はライブ配信により実施した。

○テーマ

〔オンデマンド配信(講義)〕

「地域共生社会の実現に向けた地域包括ケアシステム」と「地域包括支援センターの概要」、総合相談支援業務、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務、権利擁護業務、自立支援に資する介護予防ケアマネジメントの5科目

〔ライブ配信(演習)〕

総合相談支援業務、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務、権利擁護業務、自立支援に資する介護予防ケアマネジメントの4科目

○対象者 原則、地域包括支援センターへの勤務が6か月以内の職員、今後勤務する予定の者、

今年度初めて地域包括支援センターを担当する保険者  
(市区町村) 職員

○配信期間 令和6年7月11日～9月27日

○受講者数 936名

○カリキュラム及び時間

〔オンデマンド配信(講義)〕

- ・「地域共生社会の実現に向けた地域包括ケアシステム」と「地域包括支援センターの概要」(1時間)
- ・総合相談支援業務(1時間10分)
- ・包括的・継続的ケアマネジメント支援業務(1時間)
- ・権利擁護業務(2時間22分)
- ・自立支援に資する介護予防ケアマネジメント(1時間30分)

〔ライブ配信(演習)〕

- ・総合相談支援業務、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務(2時間20分)
- ・権利擁護業務(1時間30分)
- ・自立支援に資する介護予防ケアマネジメント(1時間50分)

○受講者アンケート結果(業務を遂行する上で参考になったか)

〔オンデマンド配信(講義)〕

「地域共生社会の実現に向けた地域包括ケアシステム」と「地域包括支援センターの概要」

| 大変参考になった | 参考になった | まあまあ参考になった | あまり参考にならなかった | 全く参考にならなかった |
|----------|--------|------------|--------------|-------------|
| 42.4%    | 51.9%  | 5.6%       | 0.1%         | 0.0%        |

総合相談支援業務

| 大変参考になった | 参考になった | まあまあ参考になった | あまり参考にならなかった | 全く参考にならなかった |
|----------|--------|------------|--------------|-------------|
| 52.6%    | 43.5%  | 3.9%       | 0.0%         | 0.0%        |

包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

| 大変参考になった | 参考になった | まあまあ参考になった | あまり参考にならなかった | 全く参考にならなかった |
|----------|--------|------------|--------------|-------------|
| 40.3%    | 50.4%  | 8.8%       | 0.5%         | 0.0%        |

権利擁護業務

| 大変参考になった | 参考になった | まあまあ参考になった | あまり参考にならなかった | 全く参考にならなかった |
|----------|--------|------------|--------------|-------------|
| 55.6%    | 40.3%  | 4.1%       | 0.0%         | 0.0%        |

自立支援に資する介護予防ケアマネジメント

| 大変参考になった | 参考になった | まあまあ参考になった | あまり参考にならなかった | 全く参考にならなかった |
|----------|--------|------------|--------------|-------------|
| 51.4%    | 43.8%  | 4.4%       | 0.4%         | 0.0%        |

〔ライブ配信(演習)〕

総合相談支援業務、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

| 大変参考になった | 参考になった | まあまあ参考になった | あまり参考にならなかった | 全く参考にならなかった |
|----------|--------|------------|--------------|-------------|
| 57.7%    | 38.6%  | 3.6%       | 0.1%         | 0.0%        |

権利擁護業務

| 大変参考になった | 参考になった | まあまあ参考になった | あまり参考にならなかった | 全く参考にならなかった |
|----------|--------|------------|--------------|-------------|
| 22.5%    | 71.9%  | 5.3%       | 0.3%         | 0.0%        |

自立支援に資する介護予防ケアマネジメント

| 大変参考になった | 参考になった | まあまあ参考になった | あまり参考にならなかった | 全く参考にならなかった |
|----------|--------|------------|--------------|-------------|
| 55.2%    | 36.6%  | 7.1%       | 0.8%         | 0.3%        |

(2) 地域包括支援センター職員課題別研修

地域包括支援センター職員が、身につけておくべき思考と協働、多職種チームで多様なニーズを受け止めることなどについて、グループワーク等による演習を盛り込んだ研修を、Zoomのライブ配信で2課題を実施した。

- テーマ 課題A：3職種が知っておきたい高齢者虐待防止・予防のスキル  
課題B：実践プロセスで学ぶ介護予防ケアマネジメントのあるべき姿
- 対象者 地域包括支援センター職員及び地域包括支援センターを担当する市町村職員
- 開催日 課題A：令和6年10月25日、11月6日、11月14日（3回）  
課題B：令和6年12月4日、12月19日、令和7年1月16日（3回）
- 受講者数 課題A：461名  
課題B：245名
- 受講者アンケート結果（業務を遂行する上で参考になったか）

課題A

| 大変参考になった | 参考になった | まあまあ参考になった | あまり参考にならなかった | 全く参考にならなかった |
|----------|--------|------------|--------------|-------------|
| 60.7%    | 35.5%  | 3.8%       | 0.0%         | 0.0%        |

課題B

| 大変参考になった | 参考になった | まあまあ参考になった | あまり参考にならなかった | 全く参考にならなかった |
|----------|--------|------------|--------------|-------------|
| 50.8%    | 41.1%  | 8.1%       | 0.0%         | 0.0%        |

(3) 地域包括ケア担当職員セミナー

自治体職員・地域包括支援センター職員等を対象に、地域包括ケアの推進に資する内容について、厚生労働省担当官や実務者による講義をオンデマンド配信した。

- テーマ 1) 介護予防ケアマネジメントの効果的な推進について ～令和5年の法改正と市町村・地域包括支援センターの役割～  
配信期間 令和6年9月10日～令和7年1月31日  
2) 地域包括支援センターの現状と課題  
配信期間 令和7年3月26日～ 5/中旬

## 2 介護人材研修

介護職員の資質向上に資することを目的に、介護職員の指導的立場にある者に対してウェブ形式により研修を実施した。

### (1) 生活支援技術演習講師養成研修会

○配信期間 令和7年2月1日～3月31日（オンデマンド配信）

○研修内容

「介護過程を理解する4つのステップ」

- ・ステップ 1 見て・聞いてみよう（アセスメントの基本）
- ・ステップ 2 気づいてみよう（知識と経験の活用）
- ・ステップ 3 自身の経験を題材に介護過程の理解を深めてみよう
- ・ステップ 4 やってみよう、考えてみよう（アセスメントの実践）

### (2) ホームヘルパー現任研修

〈中央研修会〉

○配信期間 令和7年3月1日～4月30日（オンデマンド配信）

○研修内容

「コミュニケーションで相手も自分も幸せな気持ちに」

タレント 辻 敬子

「支援する側から、受ける側へ」

大野城市社会福祉協議会 福嶋愛砂

## Ⅲ 長寿社会に関する調査研究事業等

### 1 調査研究企画

地域包括ケアの深化及び地域共生社会の推進の一助となるべく、過去に実施された調査研究事業等を参考に研究テーマを選定した。

### 2 各種調査研究事業の実施

地域包括ケアの深化及び地域共生社会の推進の一助となるべく、次の調査を実施した。また、令和5年度に研究倫理審査委員会（IRB番号 23000063）を設置した。

- (1) 「訪問介護における令和6年度介護報酬改定に関する意識調査」 (N=167)
- (2) 「2024年施行の介護保険法改正並びに介護報酬改定に関する意識調査」  
調査1) 地域包括支援センター調査 (N=487)  
調査2) 居宅介護支援事業所調査 (N=236)
- (3) 「高齢者の社会保障に関する意識調査」 (N=1,121)
- (4) 「地域包括支援センターからみた地域包括ケアシステムの取組状況に関する調査」  
(N=377)
- (5) 「居宅介護支援事業所の介護支援専門員からみた地域包括支援センターの業務の  
取組状況等に関する調査」 (N=359)
- (6) 「地域包括支援センター職員からみた居宅介護支援事業所の業務の取組状況等  
に関する調査」 (N=450)
- (7) 「介護支援専門員の業務のあり方に関する利用者本人の意識調査」 (N= 283)
- (8) 「介護支援専門員の業務のあり方に関する介護する家族等の意識調査」  
(N=1,084)

### 3 その他

過去の調査結果を基に、以下をテーマに研究セミナーを実施（オンデマンド配信）した。

#### (1) 第1回研究セミナー

- 「拒否、依存、攻撃・・・そのときどうする？精神科医からのアドバイス」  
配信期間: 令和6年6月10日～7月10日
- 申込者数 5,088名
- 受講者アンケート結果（業務を行ううえで参考になったか）  
「(大変) 参考になった」 99.8%

#### (2) 第2回研究セミナー

- 「ライフステージに応じた意思決定支援～意思の尊重・尊厳の確保～」  
配信期間: 令和6年9月6日～10月7日
- 申込者数 4,255名
- 受講者アンケート結果（業務を行ううえで参考になったか）  
「(大変) 参考になった」 99.6%

#### (3) 第3回研究セミナー

- 「在宅のケアマネジメントで行う家族支援の基本～事例と支援者の思考プロセスを  
通じて考えよう～」  
配信期間: 令和6年11月6日～12月6日
- 申込者数 4,872名
- 受講者アンケート結果（業務を行ううえで参考になったか）  
「(大変) 参考になった」 98.9%

(4) 第4回研究セミナー

- 「生産性向上・ICT活用を知らう『基本のキ』」

配信期間:令和7年2月6日～3月10日

- 申込者数 2,847名
- 受講者アンケート結果（業務を行ううえで参考になったか）  
「(大変) 参考になった」96.6%

## IV 出版事業

介護職員及び介護支援専門員の養成研修等に関する図書の作成と販売促進を図った。

(1) 発行図書

- 1) 介護職員初任者研修テキスト (2024年 7月発行) (3訂)
- 2) 介護職員初任者研修テキスト ルビ版 (2024年 6月発行) (3訂)
- 3) 介護福祉士養成実務者研修テキスト (2024年 6月発行) (3訂)
- 4) 介護支援専門員基本テキスト (2024年 5月発行) (10訂)
- 5) 介護支援専門員実務研修テキスト (2024年 3月発行) (8訂)
- 6) 居宅サービス計画書作成の手引 (2024年 11月発行) (新訂)
- 7) 地域包括支援センター運営マニュアル (2022年 4月発行) (3訂)
- 8) 医師アウトリーチから学ぶ地域共生社会実現のための支援困難事例集  
(電子書籍も作成) (2023年6月発行) (初版)
- 9) 適切なケアマネジメント手法 項目一覧(概要版) (2024年 4月発行) (初版)

(2) 顧客ニーズへの対応等

介護福祉士養成実務者研修テキスト対応eラーニングシステムの研修機関への普及を図り、販売を開始した。